

てき丸君News 第78号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

第58回理事会をweb開催

当連合会の第58回理事会（web会議）を10月12日に開催しました。

今回の理事会では、①第59回理事会及び賀詞交歓会（令和4年1月14日、明治記念館）の開催方法と感染防止について、②賛助会員への加入の承認について、の2つの議案を審議しました。

また、協議事項として業務主任者（仮称）資格試験制度の創設及び技能実習制度の導入に係る検討状況等を議題としたほか、令和3年度上半期事業執行状況や連合会の収支改善策の方向性に係る総務倫理委員会の検討結果、法制度対策委員会による「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の政省令・告示についての要望」の環境省への提出（9月1日）等を報告しました。

このうち議案①は、賀詞交歓会への参加人数を制限するなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を万全に講じる形で来年1月14日に明治記念館で開催するための準備を進めつつ、永井会長が今後の状況を見極めて理事会及び賀詞交歓会を開催するか否かの最終判断をすることで了解されました（正副会長会議及び理事会については明治記念館で開催しない場合にはweb開催）。（総務部・古川）

宮沢自民党税制調査会長に「維持管理積立金損金算入措置等の継続」を要望

令和4年度税制改正要望について、早期に動き出すべく、9月22日、自由民主党産業・資源循環議員連盟事務局（事務局長：あかま二郎衆議院議員）に要望内容を説明するとともに、政治日程に対応した要望活動について相談しました。

この際、あかま事務局長より田中和徳議員連盟会長、渡辺博道議員連盟会長代行への事前説明を求められ、10月7日に田中議連会長、渡辺議連会長代行に要望内容の説明を実施しました。

なお、田中議連会長、渡辺議連会長代行、あかま議連事務局長への説明の際には、環境省の同席があり、財務省との厳しい調整状況（廃止の方向で検討）について伝えられています。

以上の状況を踏まえ、田中議連会長のご発案により自由民主党 宮沢洋一自民党税制調査会長に要望書を提出することとなり、議員連盟会長及び連合会会長の連名で作成した要望書を、総選挙前の10月12日、田中議連会長、渡辺議連会長代行にご同行いただき、永井連合会会長、杉田連合会副会長から宮沢自民党税制調査会長に要望書を手渡しました。

令和4年度税制改正については大変厳しい状況にありますが、引き続き産業・資源循環議員連盟の先生方のご支援を得て、要望活動を進めてまいります。（政治連盟事務局・桑田）



<写真上>宮沢税調会長（写真右から2人目）に要望書を手渡す永井連合会会長（写真右）、田中議連会長（写真左から2人目）、渡辺議連会長代行（写真左）。

<写真下>宮沢税調会長（写真奥）に要望事項を説明する田中議連会長（写真右列奥）。右列中央から永井連合会会長、杉田連合会副会長・最終処分部会長。



協会便り

●（公社）大阪府産業資源循環協会●

- 公益社団法人大阪府産業資源循環協会の「廃棄物管理士講習会」が、このたび環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律（環境教育等促進法）に基づく「人材認定事業」に認定されました。
- また、大阪府協会が主催する「さんばいフォーラム」を、11月12日にエルおおさかで開催します。問合せは、協会事務局（06-6943-4016）まで（開催概要は次頁参照）。
（大阪府産業資源循環協会事務局）

廃棄物管理士講習会

環境省所管「環境教育等促進法」に基づく
『人材認定等事業登録制度』に認定されました

令和3年6月30日に、「廃棄物管理士講習会（審査を含む）」が、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律（環境教育等促進法）に基づく「人材認定等事業」に認定されました。

～「人材認定等事業」登録制度とは～

環境教育等促進法第11条に基づき、民間事業者が行う環境保全に関する知識や指導に係る能力を有する者等の育成・認定、環境教育等に関する教材の開発等の事業を、国が登録する制度です。本制度は、登録された事業の環境教育の質の高さを担保するとともに、それらの事業を周知することで、環境人材の育成等の更なる促進、環境教育等を実践しようとする人や団体による、ニーズに合わせた人材や教材へのアクセスを円滑にします。

環境省ホームページ（<https://www.env.go.jp/press/109846.html>）



●INDUST 11月号特集「不法投棄の未然防止へ」●

環境省が1月に公表した不法投棄の新規判明件数は、ピーク時の平成10年代前半に比べて、大幅に減少しています。しかし、2019年度は年間151件、総量7.6万t（5000t以上の大規模事案計4.2万t(2件)含む）もの悪質な不法投棄が新たに発覚し、いまだ跡を絶ちません。

産廃処理事業のマイナスイメージとなるこの不法投棄について、11月号では大規模不法投棄事案を振り返るとともに不法投棄の現状と財政支援、さらに不法投棄未然防止に向けた自治体の取り組みや監視技術について解説します。また、し尿からみる不法投棄の歴史についても紹介します。（事業部・東方）



資源循環の推進を目指し、SDGsの視点で考える

1年に1度
環境についてみんなで考える特別な日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

5 ジェンダー平等を
実現しよう

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

さんぱい
SANPAI FORUM 2021
フォーラム

— 2050年CNに向けた脱炭素と資源循環 —

入場無料

定員先着
200名様

参加条件

- ・ワクチン1回以上接種
- ・手指消毒 ・検温
- ・マスク着用

2021.11.12 日
令和3年11月12日(金) 13:00~
受付12:30~ 15:50終了予定

エルおおさか
大阪府立労働センター
大ホール(エルシアター)

今回の「さんぱいフォーラム」では、「廃棄物処理がSDGsに貢献できる糸口を模索する」という前回の基本コンセプトを堅持しながら、近年その検討が加速している2050年カーボンニュートラル(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会の実現を目指すとする国の方針)をテーマの中心に据え、これを通じ、資源循環分野から民間活力により地域循環共生圏(ローカルSDGs)を創造していくための方策とその可能性について議論する。

基調講演

2050年CNの経緯と展望(仮)

60分程度

講師

大久保 規子 様(大阪大学大学院法学研究科教授、中央環境審議会循環型社会部会委員)

パネルディスカッション

資源循環分野から取り組む脱炭素社会の実現(仮)

80分程度

パネリスト

小林 昌代 様(有限会社清菱 代表取締役)
仁保 めぐみ 様(有限会社エビオ 代表取締役社長)
山口 玉緒 様(株式会社エンタープライズ山要 代表取締役)
樋口 かのこ 様(株式会社樋口商店 代表取締役社長・法政策調査委員会副委員長)

コーディネータ

花嶋 温子 様(大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科准教授、環境省3R 推進マイスター)

※上記の内容は予定です。変更となる可能性もございます。

【主催】公益社団法人 大阪府産業資源循環協会

【後援】近畿地方環境事務所、建設副産物対策近畿地方連絡協議会、近畿経済産業局、関西SDGsプラットフォーム、近畿農政局、大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市、大阪湾広域臨海環境整備センター、中間貯蔵・環境安全事業株式会社大阪PCB処理事業所、独立行政法人国際協力機構関西国際センター、一般社団法人廃棄物資源循環学会関西支部、公益社団法人全国産業資源循環連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団、大阪府循環型社会推進協議会(予定)

協会ホームページからもお申込みいただけます。 <http://www.o-sanpai.or.jp>

全国産業資源循環連合会 会員企業の皆さまへ



新型コロナウイルス感染症対応 労災上乘せ制度のご案内



新型コロナウイルス感染症に対応する医療現場を支える産業廃棄物処理業務従事者は、自身が感染する、または感染の媒介者になるかもしれない不安や恐怖の中、業務に従事されています。医療現場を支える産業廃棄物処理業務従事者が安心して働くことができるように、新たな制度を創設いたしました。

「全国産業資源循環連合会労災上乘せ制度」は、契約者を公益社団法人全国産業資源循環連合会をとした、労働災害総合保険(労働災害総合普通保険約款に感染症補償追加条項(法定外補償条項用)を追加したものです。)のペットネームです。

もしも従業員が新型コロナウイルスに感染してしまったら…

そんな不安を軽減するための補償制度が誕生！

本制度は、**4日以上**の休業で**10万円**・死亡で**500万円**の給付(保険)金を受け取ることができる制度です。

加入できる
事業者

公益社団法人 全国産業資源循環連合会傘下の
産業廃棄物処理業者

※政府労災保険にご加入されていない業者は対象外です。

補償対象

公益社団法人 全国産業資源循環連合会傘下の
産業廃棄物処理業者の従業員

※本制度は医療廃棄物の処理業務に従事する従業員に限らず、全国産業資源循環連合会傘下の会員事業者のすべての従業員が対象となります。

※業者の代表者・役員・個人事業主も政府労災保険の特別加入者となることにより、補償の対象に含めることができます。

補償内容 (従業員1名あたり)

- 感染症 (新型コロナウイルスまたは特定感染症) の罹患により4日以上休業 : **10万円**を補償
※同一の従業員について、保険期間を通じて10万円限度
- 感染症 (新型コロナウイルスまたは特定感染症) の罹患により死亡 : **500万円**を補償

保険料

従業員1名あたり

年間**3,000円**

(中途加入の場合、3000円×残月数/12)

保険金をお支払いする場合

従業員が業務に起因して感染症（新型コロナウイルスまたは特定感染症）に罹患し、休業した場合または死亡された場合に保険金をお支払いします。

※政府労災等の認定を受け給付が決定された場合にかぎります。

なお、保険金は全額、従業員（被用者）またはその遺族に給付していただきます。

※特定感染症…感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律に定める一類感染症、二類感染症、三類感染症および指定感染症をいいます。

ご加入例（従業員27名、役員3名の事業者の年間保険料）

- | | | |
|------------------------------------|---|--------------------------------------|
| ①役員が特別加入していない場合 | ➡ | 補償対象者は計27名
3,000円 × 27名 = 81,000円 |
| ②役員が特別加入している場合
(役員を対象に含めることが可能) | ➡ | 補償対象者は計30名
3,000円 × 30名 = 90,000円 |

保険期間

保険期間：2021年10月1日午後4時から1年間（中途加入は毎月受付中）

お手続き方法

ご加入を希望される方は、以下URLまたは2次元コードより必要事項をご記入の上、フォーム送信ください。

取扱代理店よりお見積書、パンフレット、加入依頼書をお送りします。

<お見積依頼 2次元コード>

<お見積依頼URL>

<https://forms.gle/v2kGiuFUbjPjYgqVA>



契約者および被保険者は、損保ジャパン公式ウェブサイト

(<https://www.sompo-japan.co.jp/>) に掲載の個人情報の取扱いに同意します。

この内容は産業廃棄物処理業者労災上乗せ制度の概要を示したものです。

実際の加入および詳細は損保ジャパンまたは取扱代理店にお問い合わせください。

お問い合わせ先

<取扱代理店>

株式会社 日興ライフデザイン 担当：山本
〒338-0081

埼玉県さいたま市中央区新都心4-15
Mioxフジコー603

TEL：048-859-8022 FAX：048-859-8023

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

<制度運営>

公益社団法人 全国産業資源循環連合会

<引受保険会社>

損害保険ジャパン株式会社

埼玉中央支店 さいたま中央支社

〒330-0854

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-82-1

損保ジャパン大宮第二ビル6F

TEL：048-648-6021 FAX：048-658-6525

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

令和3年度(後期) 産業廃棄物処理実務者研修会 ～オンライン学習～

後援：
環境省

<研修会の目的>

産業廃棄物を取り扱う方々(排出事業者を含む)の実務に必要な幅広い知識の習得と再確認

今年はオンラインで個人学習!
職場で自宅で、好きな時間に自分のペースで!

※ 産業廃棄物処理実務者研修会テキストも別途販売しています

申込受付開始!

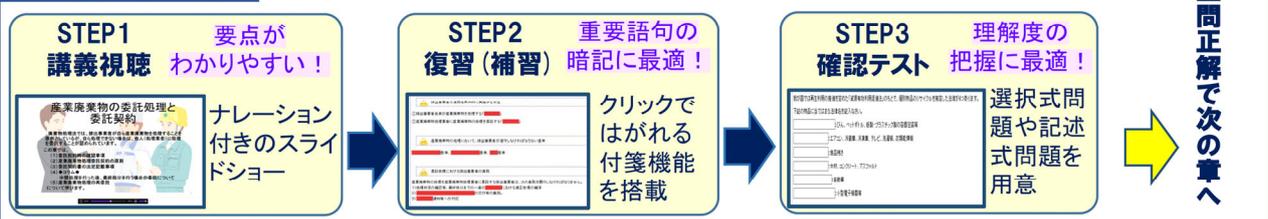
	第4期	第5期	第6期
申込受付期間	10月1日 ～10月25日	11月1日 ～11月24日	12月1日 ～12月21日
受講期間	11月2日 ～11月29日	12月2日 ～12月24日	1月5日 ～1月28日

カリキュラム (全4講座)

- ① 産業廃棄物処理の基礎(第1章～第8章)
(廃棄物処理法、排出事業者の責務、保管基準や処理基準 など)
- ② 産業廃棄物の委託処理と委託契約
- ③ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)
- ④ 帳簿

各章の構成

個人学習に最適な「復習(補習)」や「確認テスト」がメインの研修会です!
(各章ごとに、STEP1～STEP3で構成)



受講料

1名につき **8,250円** (税込、通信費等は利用者負担)

詳細/ 申込方法

お申込みは、専用のポータルサイトより受付

産廃 実務者研修

検索

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>



お問合せ



公益社団法人

全国産業資源循環連合会
事業部 実務者研修会担当

E-mail: ability-as@zensanpairen.or.jp

● 営業時間 / 月～金 9:00～17:00
● 定休日 / 土日・祝日

2021.08

スキルアップを考えている方に必須の試験です!

(公社) 全国産業資源循環連合会

後援:
環境省

産業廃棄物処理検定 (廃棄物処理法基礎)



こんな人のニーズにおススメです

- 人事・管理部門
現場の担当者が業務に必要な知識を身に付けているか、定量的に把握したい方。従業員の人材育成にご活用ください。
- 廃棄物処理担当
廃棄物を処理する上で、実務に必要な正しい知識が身に付いているかを確認したい方。

この検定に合格すると...

- 合格証明書カードが交付されます。
- きちんとした知識を備えた人材であることの証明になります。
- お客様やクライアントからの要望に対して、より効果的で適確な提案をすることができます。

【試験日時】 令和4年2月13日(日) 10時～11時30分

受験料: 12,100円(税込)

【受付期間】 令和3年12月1日～令和4年1月13日 (ただし各会場定員になり次第、受付を締め切ります)

【申込方法】 専用ポータルサイトにて申込受付 詳細は連合会ホームページにてご案内いたします

【試験形態】 マークシート方式による筆記試験

【試験範囲】 廃棄物の種類、排出事業者責任、委託契約、マニフェスト、帳簿、保管基準、処理基準等に関する法令の基礎

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

全産連 検定

検索

【試験会場(予定)】全国13場で同時開催

最寄りの会場をご利用ください

開催場所(定員) 会場名	岩手県(50名) アイーナ いわて県民情報交流センター	栃木県(50名) 栃木県教育会館	東京都(90名) TKP市ヶ谷 カンファレンスセンター
神奈川県(90名) かながわ労働プラザ	新潟県(80名) 新潟県建設会館	石川県(30名) 石川県地場産業 振興センター	長野県(60名) ホテル信濃路
愛知県(80名) 名古屋国際会議場	滋賀県(70名) ピアザ淡海	大阪府(80名) 大阪私学会館	広島県(90名) 広島市文化交流会館
福岡県(50名) 福岡県中小企業 振興センター	熊本県(60名) メルパルク熊本		

共催:

一般社団法人岩手県産業資源循環協会
一般社団法人新潟県産業資源循環協会
一般社団法人愛知県産業資源循環協会
一般社団法人広島県資源循環協会

公益社団法人栃木県産業資源循環協会
一般社団法人石川県産業資源循環協会
一般社団法人滋賀県産業資源循環協会
公益社団法人福岡県産業資源循環協会

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
一般社団法人長野県資源循環保全協会
公益社団法人大阪府産業資源循環協会
一般社団法人熊本県産業資源循環協会

【お問合せ先】

公益社団法人
全国産業資源循環連合会
〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4階

検定試験担当

TEL: 03-3224-0811 FAX: 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

●営業時間 / 月～金 9:00～17:00

●定休日 / 土日・祝日

2021.08